

九州大学 ダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン 推進宣言

令和4年3月14日
九州大学

九州大学は、2021年11月の指定国立大学法人の指定を契機に、多様な「知」と「人材」を結集し、新たな価値創造の基盤となる研究とイノベーションの創出を牽引し、「総合知で社会変革を牽引する大学」となることを目指す「Kyushu University VISION 2030」を策定しました。このビジョンに基づき、九州大学は知の拠点として地域社会やグローバル社会と共生・共創し、研究教育活動を通して社会の持続可能な発展と人々のウェルビーイングの向上のために貢献する活動を推進します。

この実現のためには、自律性と多様性を備えた大学ガバナンス、新たな価値の創造や社会的課題の解決に資する高い研究力、価値創造型人材の育成、国際協働力が必要です。多様なアプローチによる自由闊達な研究と、それらが基盤となって生み出される先端研究、そして未来を拓く探求心旺盛な学生を育てる教育により、国際頭脳循環を創出する知のプラットフォームを築き上げるためには、すべての構成員が、その属性や価値観、経験の違い等にかかわらず、個人の能力を最大限に発揮できる環境が不可欠です。

そのためには、人材の多様性を保障する（ダイバーシティ）だけでなく、その多様な人々が対等に関わり合いながら一体感をもって協働し（インクルージョン）、個々のニーズにあわせた機会やリソースへの公平なアクセスを保障する（エクイティ）ことで、誰もが誇りを持ち、自分の可能性に挑戦できるようなキャンパスづくりを推進しなければなりません。

多様な価値観を尊重し、世界最高水準の知の拠点としての未来創造のために、九州大学は、ここに「九州大学 ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン推進」を宣言します。

1. 九州大学は、人種、国籍、肌の色、言語、民族、年齢、出自、外見・容姿、障害、性別、性的指向、性自認、宗教、信条、ライフイベント、ライフスタイル、その他一切の個人の事由にかかわらず、すべての学生・教職員の尊厳を守り、教育、研究、雇用等における機会均等を保障します。
2. 九州大学は、すべての学生・教職員が、あらゆる多様性を受容し、互いに尊重し合いながら、ともに活躍することのできる環境の整備を推進します。
3. 九州大学は、あらゆる場面で適切な配慮を行い、差別のない健全な教育・研究並びに就業環境を提供し、すべての学生・教職員が、生き活きと活躍できる大学をめざします。
4. 九州大学は、ダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン活動を推進し、意思決定過程において、あらゆる多様性を尊重することで無意識の偏見を克服し、多様な人材が個々の能力を最大限に発揮できるキャンパスづくりを全学的に推進していきます。